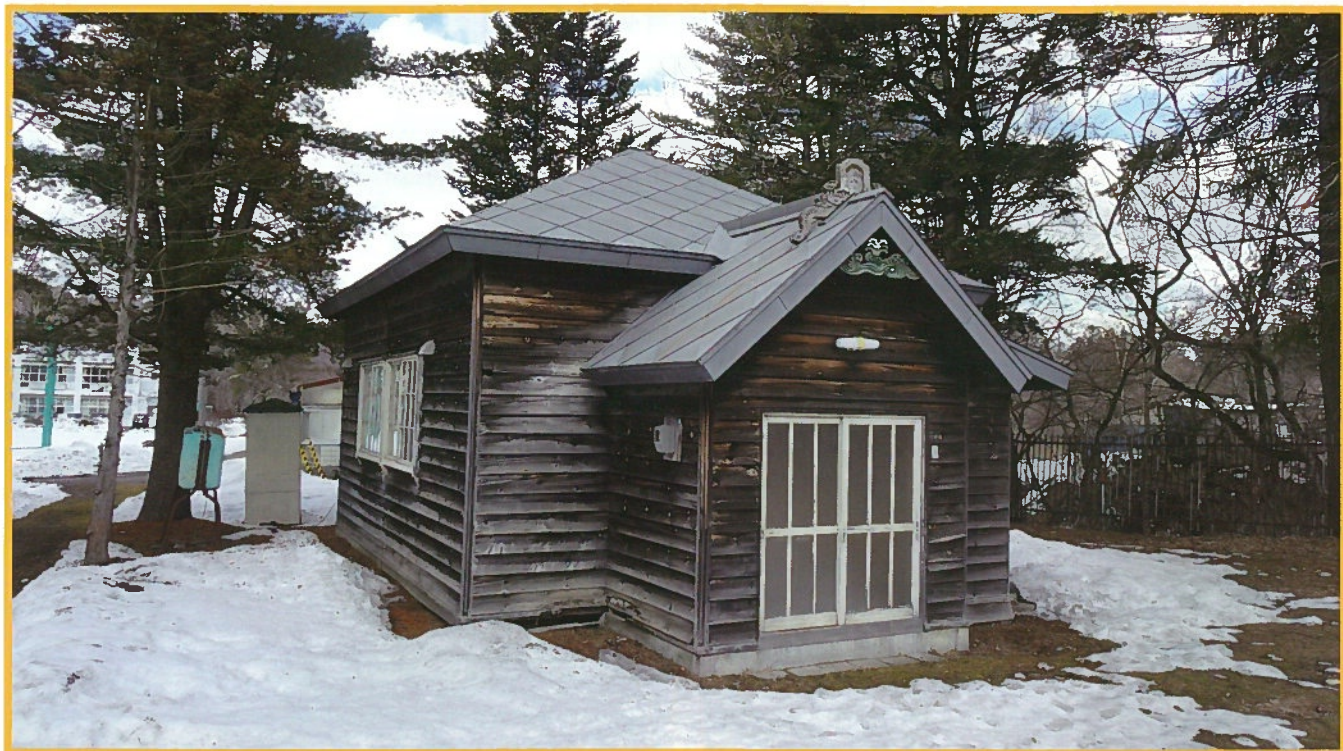


ジンリムカ 文化財だより

平取町立二風谷アイヌ文化博物館・沙流川歴史館

2022. 4. 22

No. 14



旧二風谷青年会図書館の外観（2022. 3. 18撮影）

にぶたに 旧二風谷青年会図書館について

明治 10 年代頃から農山漁村を中心に日本各地で青年会が結成され、青年たちが地域において学習、レクリエーションや奉仕などの活動を行いました。

びらとり
平取管内で最初の青年会は明治 40（1907）年に二風谷に設置されました。その特筆すべき活動の一つに、図書館の建設が挙げられます。同施設は明治 44（1911）年の二風谷尋常小学校建設時の残り材を用いて学校の敷地内に建てられました。



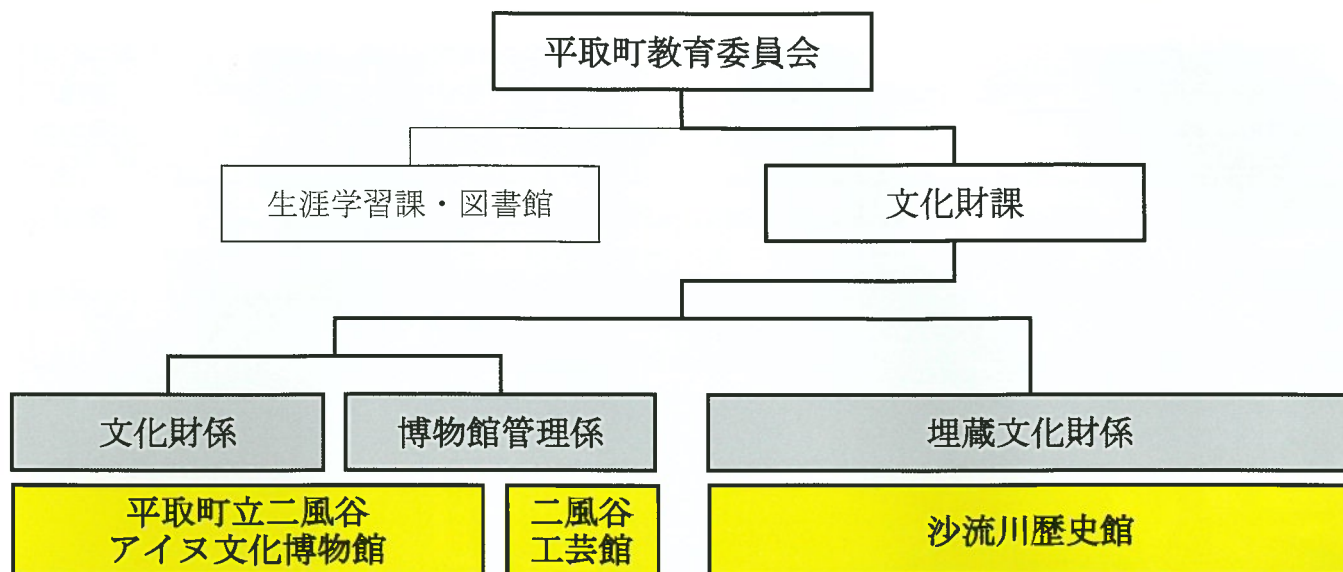
▲現在の旧二風谷青年会図書館の位置

『北海道教育史 地方編一』（北海道立研究所編 1955）によると、初代校長の黒田彦三氏（在職期間：明治 27[1894]～昭和 2 [1927] 年）が青年たちに図書館経営を勧めたことは「本道の図書館教育史にも忘れられない一事と思われる」とされています。同施設は図書館としての利用のほか、後年には小学校の教室、季節保育所、青年集会所などとしても使われています。建物は昭和 29（1954）年の小学校校舎改築に伴い敷地内の国道 237 号線沿いに移設され、同 62（1987）年に平取町立二風谷小学校百年記念事業の一環として再建築されました。現在では二風谷自治会の管理のもと、歴史建造物としての図書館の保存について検討がなされています。*旧二風谷青年会図書館について、次号から 4 回にわたってご紹介します。

（廣岡絵美）

令和4年度文化財課職員体制

今年度の平取町教育委員会・文化財課の職員体制をお知らせします。



館長 長田 佳宏（文化財課長 / 学芸員）
主幹 黒川 佳美（博物館管理係長）
係長 山本 雄（文化財係長 / 学芸員）
事務員

廣岡 絵美（文化財係 / 任期付職員 / 学芸員）
笠原 早百合（文化財係）
大塚 公美子（博物館管理係）
関根 真紀（二風谷工芸館）

開拓財産展示施設一般公開（5/9～11/30）

公開期間中の月・水・金の午前中（祝祭日は休館）に開館しています。解説を希望される場合は博物館に問い合わせ願います。



館長 長田 佳宏（文化財課長 / 学芸員）
主幹 阿部 孝之（埋蔵文化財係長）
事務員

久米 智江（埋蔵文化財係）
佐々木 知代（埋蔵文化財係）
坂本 エミ（埋蔵文化財係）

レクチャーホールの貸出し

沙流川歴史館には210人を収容できるレクチャーホールがあります。大型スクリーンやインターネット環境を整備していますので、講習会・上映会などの開催にぜひご活用ください。（長田佳宏）



令和3(2021)年度 資料の受け入れについて

①寄附・購入資料 令和3(2021)年度に二風谷アイヌ文化博物館で受け入れたアイヌ民具・工芸品の数は約260点にのぼります。寄附された民具の中には平取コタンの首長平村ペンリウク氏(1832-1903)、二風谷出身のアイヌ文化伝承者の二谷一太郎氏(1892-1968)、平取村五代目村長の石川東馬^{とうま}氏(昭和11[1936]年就任)らが所有していた物もあります。

工芸品は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で購入した地域の工芸家の作品です。これらの民具・工芸品は常設展示や企画展・特別展等で展示していきますので、博物館にお越しの際はぜひご覧ください(企画展については、本たよりの後半でご紹介しています)。



▲常設展示室モレウコーナーに展示している
石川東馬氏旧所有のキムンシラッキ(狐の頭の神)



▲令和4(2022)年度特別展で展示予定の平村ペンリウク氏
旧所有のイクバスイ(捧酒箸:ほうしゅばし)

②寄託資料 令和3年10月1日～11月28日に開催した二風谷アイヌ文化博物館第27回特別展「英国聖公会宣教師ジョン・バチラーの足あとー伝道活動とアイヌ文化研究」において、パネルや映像資料とともに、町内外の方々が寄附・貸し出してくださった聖公会およびジョン・バチラー(1854-1944)に関する資料をご紹介しました。町民から借用したバチラー旧所有の小型オルガン(通称ベビーオルガン、組立式)は寄託資料として引き続き公開することとなり、常設展入口にて展示しています。『ジョン・バチラー^{せいこうかい}自叙傳 我が記憶を辿りて』(1928)には、明治19(1886)年にバチラーの妻ルイザ(1843-1936)のベビーオルガンを汽船「やごし丸」で森(現:茅部郡森町)^{かやべぐんもりまち}から室蘭へ運ぼうとした際に、荷物を入れる底穴が小さいため断念したという記述があり、ベビーオルガンはバチラー夫妻の活動にとって大切なものであったことが分かります。礼拝の聖歌伴奏^{せいかが}時に用いられた当資料は明治期以降の北海道キリスト教史を現代に伝えるとともに、オルガンを託された地域住民とバチラーの信頼関係を表しています。(廣岡絵美)



▲寄託されたオルガンを組み立てた様子。米国メイソン&ハムリン社製。19世紀後半製造か。

沙流川歴史館企画展 [4/26～5/27まで] 「北海道ダムカード展 in びらとり」

沙流川歴史館では、4月26日（火）から沙流川歴史館企画展示室にて、企画展『北海道ダムカード展 in びらとり』を開催します。

ダムカードとは、国土交通省、独立行政法人水資源機構、沖縄総合総合事務局、および一部の地方自治体のダムと電力会社所有のダムなどがダムのことを知ってもらう目的で平成19年（2007）から配布したトレーディングカードの形状のミニパンフレットのことで、表面にはダムの写真と型式と目的、裏面には型式や貯水量などの情報やこだわりの技術などが掲載されています。現在ではカードコレクターや、ダム愛好家などから人気を集めています。

ダムカードは実際に現地に行って、ダム管理所や資料館等で無料でもらうことができます（一人一枚）。平日のみの配布や、冬季は配布休止のダム



プレゼント！

企画展開催中、**数量限定です**

来館者には二風谷ダムカード【オリジナルフィルムケース】をプレゼントいたします。

限定500枚ですので、お早めにお越しください。詳細はもらってからお楽しみです。

もあり、収集するのはとても大変です。

沙流川歴史館では、職員が実際に数回に分けて休日を利用して北海道で配布されているダムカードを集めました。そのダムカードを今回の企画展で展示します。ダムカードやダムについて詳しく紹介しますので、是非ご来館ください。また、企画展終了後は町内5カ所で移動展を開催する予定です。（阿部孝之）



沙流川流域の野鳥たち No.2

アマツバメ目アマツバメ科

観察難易度：★★☆☆

アマツバメ

学名：*Apus Pacificus* 漢字名：雨燕（夏鳥）

英語名：White-rumped Swift

アイヌ語名：ノクヤク【nokuyak】

大きさ 全長 19 ～ 20 センチ。翼開長^{よくかいちょう} 43 センチ

鳴き声 “ジュリリリ…” や “ツイリリリ…” と鳴く

特徴 尾羽はアルファベットの「V」字状。全身は黒や
こっかつしよく 黒褐色の羽毛。喉と腰は白い羽毛で覆われています。

生息環境 海岸、山地、高山

行動 日本には5月中旬から渡来し、8月頃まで繁殖^{はんしよく}します。

巣は枯草や海藻^{かいそう}などを粘着質の唾液で固めて皿型に
海岸の崖の割れ目や、高山、滝などで作ります。

また、繁殖のために巣にいる時以外は、飛び続ける
生活で、昆虫も飛びながら捕食、睡眠、水浴びや交
尾も空中で行います。飛行速度は 169 km /hに達する
こともありますが、雨の降る前になると低空に降り
てくることから（雨燕）と名がついたといえます。
冬季は、東南アジアへ移動し越冬。



『増補新版 北海道野鳥観察地ガイド /2020』より掲載



『北海道の野鳥 /2002』より掲載

アイヌ古式舞踊と野鳥 ～アマツバメ～

アイヌ古式舞踊に「チャクピヤク」アマツバメの踊りがあります。この踊りは、ツバメが急降下したり急上昇する激しく飛び交っている様子を表した踊りです。基本の踊りの形は、4名くらいで中心を向いて、手を叩きながら両足とびで時計回りに一周、両手で肩をたたきながらさらに一周して、左手を前に出し



指先を上下に揺らしながら

二風谷アイヌ語教室（子どもの部）で講師をされている関根健司さんは、「他の地域でも、同じ踊りを伝承していますが、平取とは歌のスピードやリズム、踊りの動きも違ったりします。特に平取の踊りは激しい動きに感じます。チャクピヤクも始めから最後まで飛び跳ねながら踊るのが特徴的だと思います。」

令和4年4月からは、毎週月曜日、平取本町中央公民館にて（18:00 ～ 19:30）アイヌ語教室（子どもの部）を開催しています。興味のある方は一度、見学に行かれてはいかがでしょうか。

【お問い合わせ】 関根健司 Tel (090-2058-8320)

(坂本エミ)

アイヌ語を覚えてみよう ⑭

イランカラプテ！（こんにちは！）

山で木を伐ることが仕事の場合、どんなに自然を敬っていても、それを破壊する行為を日々行っていることにもなります。その「申し訳ない」という気持ちを表現した、カムイノミ（神への祈り）の記録があります。

「アイヌ歳時記・二風谷のくらしと心」（萱野茂著 筑摩書房）には、萱野さんが10代の頃（昭和16年～昭和19年）、父親と一緒に炭焼きの仕事で毎日、山で木を伐っていた頃のエピソードが紹介されています。山の現場に置いてきていた道具類がある朝、キツネに荒らされ、そこら一面に散らばっていました。こういった出来事を、カムイイピリマ（神のお告げ）と言い、何か不吉な出来事の前兆とされます。これを見た萱野さんの父親は、すぐに辺りから枯れ枝を集めて来て火を焚き、火の側にどかっとあぐらを組んで座り、カムイノミを始めました。その時に語った言葉が次のようなものだったそうです。



「アイヌ ネ ヤッカ カムイ ネ ヤッカ ウレシパ ネマヌプ エペカ クス カムイ イウオロソ コエチャッチャリ クキ シリ オリパク ラム コヨイラブ ソモ ネ コロカ キキリコインネブ クネ ワ イキ シリ ネ ナ。イテキ イルシカ ワ エンコレ ヤン。（人間であっても、神であっても、生計を立てていかなければならないものです。神なる山の懷を荒らしていることに対し申し訳ない、という気持ちを忘れたわけではありませんが、私はただ虫のごとく懸命に働いているだけなのです。ですから決して私に対し怒りの矛先を向けないで下さい。）」（訳 関根）

本の中では、この心情をさらに詳しく述べた訳と共に紹介されています。「アイヌである私は 子どもを育てるため お金というものをほしいがために こうして静かな山 山懷深く入り込んで立木を伐り 山に住んでおられる 諸々の神々のお住まいや庭を荒らしていることは 本当に心苦しいことけれども神も 人間も同じことは 子どもを育てるということ 私には大勢の子どもがいる その子どもたちに食べ物を食べさせ ひもじい思いをさせないためには 静かな山へ来て働かなくてはなりません 神々 そのことをお考え下さって どうぞアイヌの行為をお許してください」



カムイノミでは、時には理詰め、時には引き換え条件を出して、時には情に訴える、ということもして、カムイの加護が求められます。神々もアイヌ（人間）と同じで、しっかりお願いすればわかってくれるものだ、という考え方が面白いですね。萱野さんと父親は、この日一日、仕事を休むことで事なきを得たということです。

ヤクン パクノ ネ。スイ ウヌカラン ロー！

（それではここまでです。またお会いしましょう！）

（生涯学習課 関根健司）

アイヌ政策推進交付金事業 ④

アイヌ政策推進交付金とは、アイヌ文化の振興や福祉施策に加え、地域振興、産業振興、観光振興等を含めた市町村のアイヌ施策を支援する交付金制度です。

アイヌ施策推進課では、アイヌ文化の普及啓発を更に進めるため、平取町アイヌ工芸伝承館（ウレシパ）にて、木彫や織物、レーザー彫刻など体験メニューを常時行っていく「アイヌ工芸伝承館（ウレシパ）管理事業」を実施しています。

また、文化財課ではアイヌ伝統文化に親しんでもらうため、二風谷工芸館において、夏休み期間中に小中学生を対象としたアイヌ文様の彫刻体験「アイヌ文化体験学習講座」を実施しています。

このように、守り伝えなければならない伝承としての「手作業」に、気軽に挑戦できる「機械作業」のスパイスを加え、両側面から伝統工芸を普及させる「平取スタイル」を作り上げています。（阿部孝之）



アイヌ工芸伝承館ウレシパ レーザー彫刻



二風谷工芸館 コースターづくり

新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金の活用

この交付金の目的に、雇用の維持と事業の継続・経済活動の回復・強靱な経済構造の構築・ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現があります。

令和2年以降の新型コロナウイルスの感染拡大により、二風谷への来訪者の減少が続いています。これにより、売り上げの減少した事業者への支援として、二風谷民芸組合へアイヌ工芸品の制作を依頼しました。来訪者が減り続けている中でも、平取町のアイヌ伝統工芸振興支援とアイヌ伝統文化の今日的継承のため地域一体となった取り組みをより一層進めていきます。

今回制作していただいた作品の企画展「アイヌ伝統工芸のわざ〜コロナ禍の博物館活動〜」を5月22日まで開催していますので、ぜひご来館ください。ご見学の際は、手指のアルコール消毒、マスクの着用など感染拡大防止にご理解とご協力をお願いします。（黒川佳美）



本事業で制作されたアイヌ工芸品

平取町立二風谷アイヌ文化博物館

■企画展

『アイヌ伝統工芸のわざ』

～コロナ禍の博物館活動～

期間：4月1日(金)～5月22日(日)

会場：平取町立二風谷アイヌ文化博物館
伝承サロン

■国際博物館記念事業

ICOM（国際博物館会議）では、5月18日を
「国際博物館の日」としています。記念事
業の一環として、無料開館および記念品の
贈呈を行います。ぜひご来館ください。

日時：5月22日（日）9:00～16:30

対象：19人以下の個人

■博物館めぐりバス見学会

日時：7月24日（日）8:00～19:00

行先：幕別町ほか

定員：50名（予定）

沙流川歴史館

■企画展

『北海道ダムカード展inびらとり』

期間：4月26日(火)～5月27日(金)

場所：沙流川歴史館企画展示室

休館日：毎週月曜日（ただしGW中は月曜
日も開館します）

■移動展

『北海道ダムカード展inびらとり』

◇平取ダムビジターセンター（芽生）

期間：5月28日(土)～6月12日(日)

◇振内町民センター

期間：6月13日(月)～6月26日(日)

◇役場貫気別支所

期間：6月27日(月)～7月10日(日)

◇ふれあいセンターびらとり

期間：7月11日(月)～7月24日(日)

◇二風谷ダム管理所

期間：7月25日(月)～8月8日(月)

※休館日は各施設で異なります。

2022年4月

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2022年5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

2022年6月

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	1	2

2022年7月

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

● 歴史館 休館日

■ 歴史館 企画展

■ 博物館 企画展

シシムカ文化財だより No. 14

2022年4月22日発行

編集・発行／平取町教育委員会文化財課

平取町立二風谷アイヌ文化博物館

北海道沙流郡平取町字二風谷 55

TEL 01457-2-2892

FAX 01457-2-2828

E-mail nah@town.biratori.lg.jp

HP <http://www.town.biratori.hokkaido.jp/biratori/nibutani/>

アイヌ文化博物館
Facebook 更新中!



沙流川歴史館

北海道沙流郡平取町字二風谷 227-2

TEL 01457-2-4085

FAX 01457-2-4086

E-mail sar.muse@town.biratori.lg.jp

沙流川歴史館
Instagram 更新中!

